

桜木よしお市長予定候補(右)  
と握手する北村りょうた市議  
予定候補(左)



市長予定候補  
**桜木よしおさんと一緒に**  
**市民が主人公の**  
**市政実現へがんばります**

いつも市民とともに  
**特養ホーム増設**  
**国保税負担軽減など実現。**  
**共産党市議団を北村さんで**  
**さらにパワーアップ**

日本共産党東久留米市議団は、「いつでも市民と一緒に」がモットー。待機者が400人を超える特別養護老人ホーム建設を用地も含めて提案し、この間でも2か所244名の増設が実現しました。認可外保育施設の保護者への保育料助成、国保に加入する大半の人の税の据え置き、引き下げも実現しました。北村さんが加われば、さらにその力は大きくアップします。

# 市民の声をきかない冷たい市政を許さず 市民の願い実現にがんばります

私は、じんかわ保育園の卒園生です

## 公立保育園を守るために全力をあげます

私は、5歳の時、清瀬から引っ越し、東久留米の市立じんかわ保育園に1年通い卒園しました。男の先生がギターを弾いてみんなで歌ったり、とても楽しい1年でした。最近「保育まつり」に参加してびっくりしたことがあります。私が保育園に通っていた当時、アルバイトで働いていた女性がいて「あらっ、りょうたくんでしょ!」と声をかけてくれました。1年間しかいなかつたのに、

アルバイトで働いていた人まで私を覚えてくれた。子どもをしっかりとみててくれたんだなあ、と感動しました。東久留米の公立保育園と職員のみなさんの、子どもにかかる姿勢はすごいと実感しました。その公立保育園をすべて廃止するなんて絶対に許せません。卒園生として東久留米の公立保育園を守るために全力をあげます。

## 街で渋巻くみなさんの声にこたえます

### 高いごみ袋代は値下げを

10月から家庭ごみが有料化されました。いま街を歩くと、みなさんから「負担が重い」との悲鳴が聞こえます。市内には、少ない年金や給与で暮らす世帯が少なくありません。一枚80円(40リットル)もするごみ袋代の負担は重すぎます。しかも、

### 坂を苦労してのぼっていた亡き祖父の姿 ミニユーティバスを実現します

私の住んでいる氷川台は坂の多い地域。お店にゆくのにも上り下りが必要です。今でも思い出すのが、亡き祖父が苦労して上り下りしていたこと。それだけに、ミニユーティバスがあればどれだけ

市の準備不足で、容量の少ないごみ袋が品切れになつたり、自分でごみ出しできない高齢者などへのサポート体制も不十分です。有料化をはじめごみ政策を抜本的に見直します。



現市政が進める公立保育園の全廃計画や家庭ごみの有料化。市民の声をきかない冷たい市政に批判が高まっています。私はみんなの声をしっかりと受け止め、市政に届けます。

## 北村りょうたのお約束



日本共産党